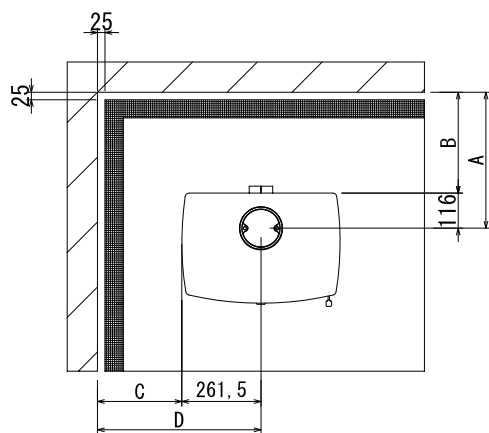
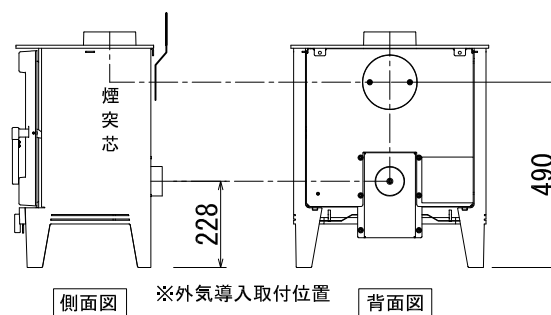
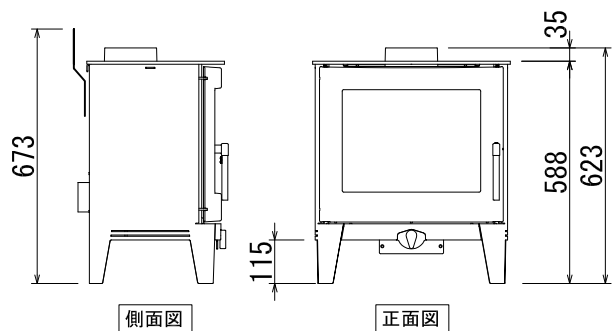
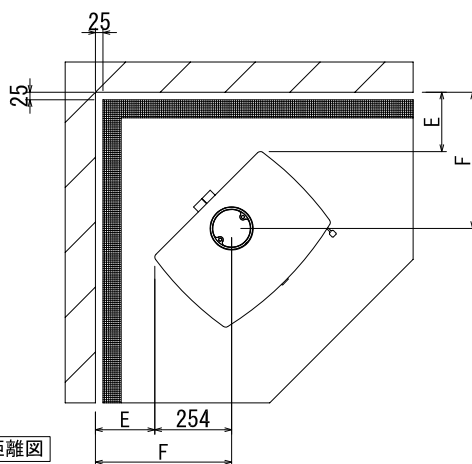


床面保護範囲
前方/350mm
側方/150mm(全幅823mm)
炉台不燃材/12mm以上

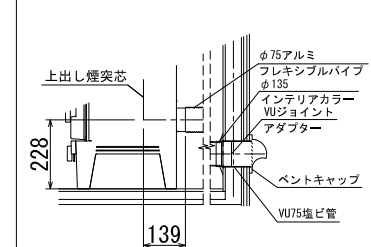
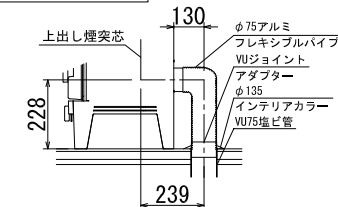
機種名	Futura 5	
材質・色	鋼板/鋳鉄・マットブラック	
品番	715-010	
基本性能	燃焼方式	クリーン/輻射・対流式
	熱出力kW(最大熱出力)	定格 5 (7)
	燃焼効率 %	82.7
	エネルギー効率クラス	A
ECODESIGN PLUS	最大薪長さ cm	40
	PM・8mg/m ³	NOx・74mg/m ³
	OGCs・53mg/m ³	CO・0.09%
製品規格(最大)	幅 mm	523
	奥行 mm	387
	高さ mm	623
	本体重量 kg	80.7
煙突仕様	接続煙突径 mm/inc	127/5
	煙突接続方向	上・後
オプション	外気導入キット	○



本体離隔距離図



外気導入取付図



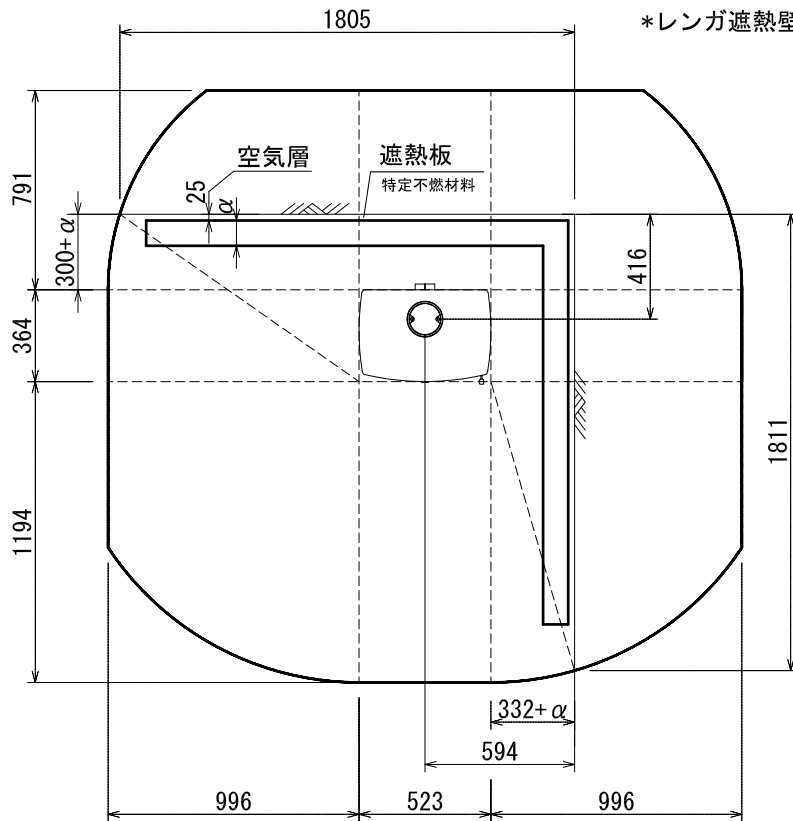
壁仕様	煙突仕様	煙突垂直立上げ+標準ヒートシールド仕様 本体離隔距離(mm)					
		A	B	C	D	E	F
可燃壁	シングル煙突	445	329	184	445	193	445
	二重煙突	242	126	150	412	150	404
不燃壁	シングル煙突	445	329	184	445	191	445
	二重煙突	242	126	126	388	126	380

※不燃壁とは25mmの空気層を設けストーブ設置面から高さ1200mm以上、または、本体より300mm以上を確保した遮燃壁のことを示します。
 ※ストーブ前方の可燃物までの離隔距離は、本体ガラス面より1220mm以上を確保してください。
 ※室内の気圧が負圧にならないよう、換気量に応じた吸気口を設置してください。
 ※本体離隔距離は試験値であり、保証値ではありません。
 ※上記不燃壁の離隔距離は、遮熱壁上部可燃壁と煙突の安全離隔距離、本体と可燃壁までの安全離隔距離それぞれを満たした数値となります。

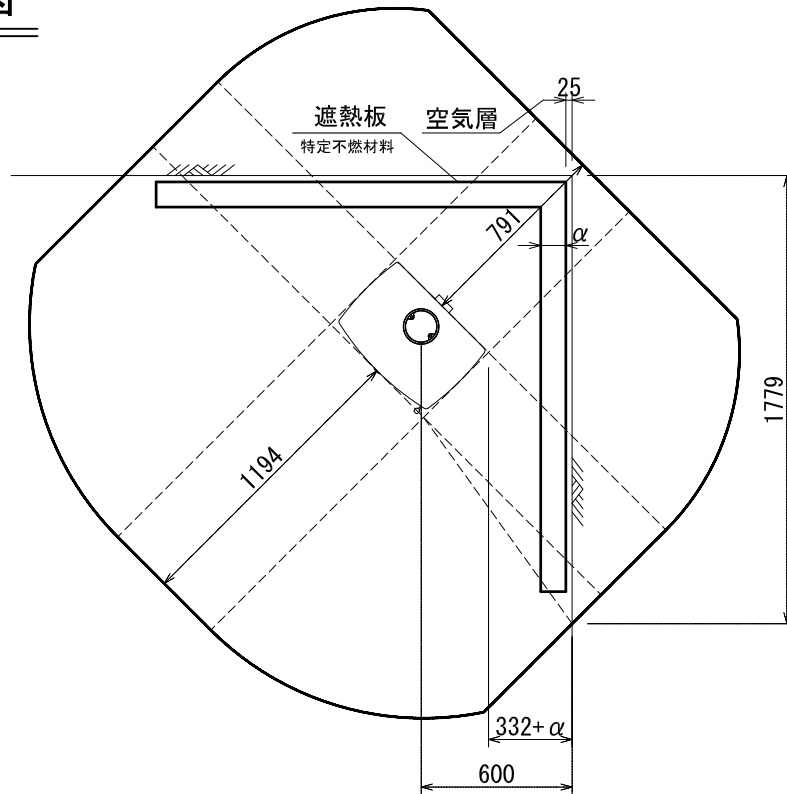
***ストーブ等可燃物燃焼部分**

ストーブの輻射熱・対流熱により燃焼する可能性のある範囲を表す。

平面図



*レンガ遮熱壁の場合、332mm/300mm



*レンガ遮熱壁の場合、332mm

*: α はレンガ以外の不燃材遮熱壁の厚みを差します。
 遮熱壁の幅は、素材の厚みによって変化します。
 該当するレンガを使用した場合、離隔距離の1/3が内装壁面までの
 最少距離となります。

ストーブ等可燃物燃焼部分の壁及び天井の室内に面する部分に対する火熱（輻射熱・対流熱）の影響が有効に遮熱遮断されている場合、室全体における壁・天井の内装仕上げについては、難燃材料又は木材等で仕上げる事が出来ます。

STOVAX:715-010 FUTRA 5 内装制限告示内容に基づくストーブ遮熱寸法と離隔距離一覧						
A v		A h	H s			
側面	正面		側面	正面	背面	
172, 172mm ²	247, 3791mm ²	190, 372mm ²	996mm	1194mm	791mm	

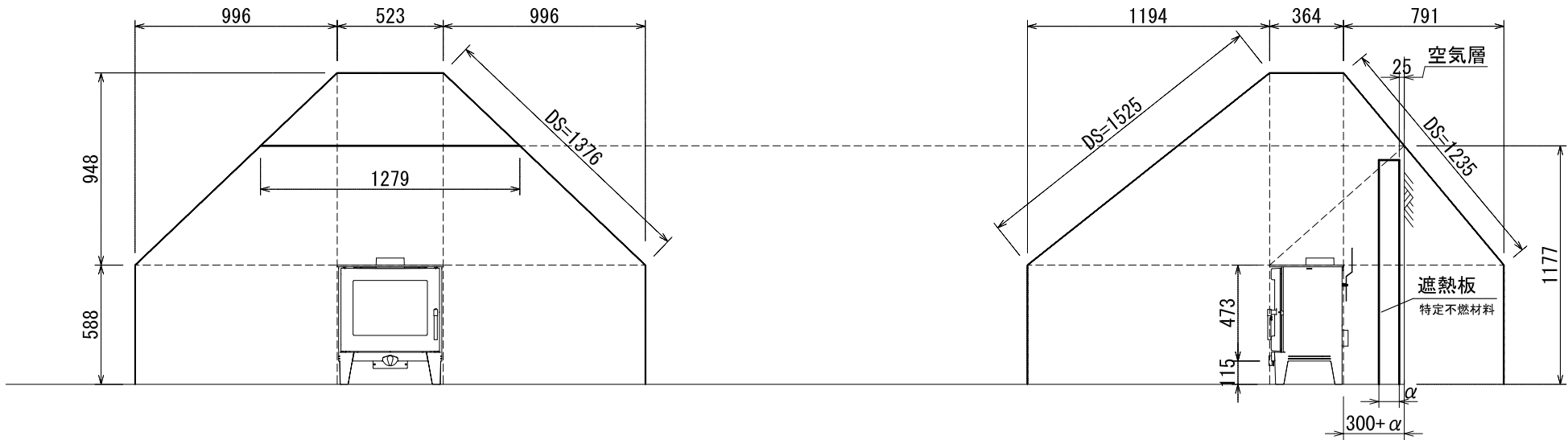
Av=ストーブ鉛直投影面積 Ah=ストーブ水平投影面積 Ls=ストーブ等可燃物燃焼水平距離 Hs=ストーブ等可燃物燃焼垂直距離
 Ds=ストーブ等可燃物燃焼基準距離

図面名	FUTURA 5 内装制限告示内容に基づく設置図面
縮尺	1/30
ダッチウエストジャパン株式会社	

***ストーブ等可燃物燃焼部分**

ストーブの輻射熱・対流熱により燃焼する可能性のある範囲を表す。

正・側面図



*: αはレンガ以外の不燃材遮熱壁の厚みを差します。

* 遮熱壁に高さは、遮熱壁の素材の厚みによって変化します。

該当するレンガを使用した場合、離隔距離の1/3が内装壁面までの最少距離となります。

遮熱壁必要高さは、遮熱壁の厚みによって前後します。

* レンガ遮熱壁の場合、300mm

ストーブ等可燃物燃焼部分の壁及び天井の室内に面する部分に対する火熱（輻射熱・対流熱）の影響が有効に遮熱遮断されている場合、室全体における壁・天井の内装仕上げについては、難燃材料又は木材等で仕上げる事が出来ます。

STOVAX:715-010 FUTRA 5 内装制限告示内容に基づくストーブ遮熱寸法と離隔距離一覧

A v		A h	H s		
側面	正面		側面	正面	背面
172, 172mm ²	247, 379mm ²	190, 372mm ²	996mm	1194mm	791mm
			948mm		

Av=ストーブ 鉛直投影面積 Ah=ストーブ 水平投影面積 Ls=ストーブ 等可燃物燃焼水平距離 Hs=ストーブ 等可燃物燃焼垂直距離
Ds=ストーブ 等可燃物燃焼基準距離

図面名	FUTURA 5 内装制限告示内容に 基づく設置図面
縮尺	1/30
ダッチウエストジャパン株式会社	

内装制限告示内容に基づくストーブ遮熱壁寸法と離隔距離計算表

機種 FUTURA 5

▼	最大熱出力/時間	4 Kcal/h 5.0 Kw
	最大熱出力/ 秒	1.20 Kcal/s

Av : ストーブ鉛直投影面積

$$\mathbf{Av} \quad (\text{側面}) = 364 \times 473 = 172,172 \text{ mm}^2$$

$$\mathbf{Av} \quad (\text{正面/背面}) = 523 \times 473 = 247,379 \text{ mm}^2$$

Ah : ストーブ水平投影面積

Ah = (アッシュリップ、リアヒートシールドを含めた最大奥行き) × (最大横幅)

$$\mathbf{Ah} = 364 \times 523 = 190,372 \text{ mm}^2$$

Ls : ストーブ等可燃物燃焼水平距離

$$\mathbf{Ls} \quad (\text{側面}) = 2.4 \times \sqrt{\mathbf{Av}(\text{側面})} \quad \doteq \quad 996 \text{ mm}$$

$$\mathbf{Ls} \quad (\text{正面}) = 2.4 \times \sqrt{\mathbf{Av}(\text{正面/背面})} \quad \doteq \quad 1194 \text{ mm}$$

$$\mathbf{Ls} \quad (\text{背面}) = 1.59 \times \sqrt{\mathbf{Av}(\text{正面/背面})} \quad \doteq \quad 791 \text{ mm}$$

$$\mathbf{Ls} \quad (\text{ガラス側面}) = \quad \times \quad \sqrt{\mathbf{Av}(\text{側面})} \quad \doteq \quad 0 \text{ mm}$$

Hs : ストーブ等可燃物燃焼垂直距離

$$\mathbf{Hs} = 0.00106 \left(1 + \frac{1000000}{\mathbf{Ah} + 80000} \right) \mathbf{Ah} \quad \doteq \quad 948 \text{ mm}$$

Ds : ストーブ等可燃物燃焼基準距離

Ds = 図面を参照ください。

発熱量、15,480kcal/s 以下のストーブ
